

神戈陵を渡る風

令和3年度 川辺高校 校長通信 第016号

令和3年7月20日(火)発行

何かと、新型コロナウイルスに振り回された令和3年度1学期も本日で終わります。これまで、毎週末に発行していた「神戈陵を渡る風」ですが、一学期最終号を終業式を行う火曜日に発行します。しばらくのお休みとなりますが、次は、二学期からとなります。

さあ、夏をどう過ごすか？ 夏季補習授業や部活動に励んだり、じっくりと時間をかけて、いろんなことに挑戦できるのがこの時期です。二学期は、体育祭もあります。先日の全校朝礼での講話の「手に届く花を摘め」と本日の式辞の「七つの言葉」を意識して行動(挑戦)してみましょう。

学年朝礼

7月12日(月)

一学年 野木先生(国語)



いま何をなすべきかを考えながら進路を決定しよう。

二学年 井手先生(養護教諭)



熱中症で起こる症状について紙芝居でわかりやすく説明。

三学年 大保先生(数学)



文章の並替を用い、思い込みについて考察しました。

クラスマッチ

7月14日(水)

梅雨明けの晴天の中、1学期のクラスマッチが行われました。競技は、男子がサッカー、女子はバレーボールを行いました。途中、突然の雷が接近したため試合を中断しましたが、成績は、男女ともに、**3年1組が優勝**しました。今回は、梅雨明け後の高温の中での実施だったので、熱中症が心配されましたが、生徒の皆さんは、ちゃんと水分補給に励んで、重度の熱中症にかかることも無く、もちろん大怪我をすることもなく無事実施できてよかったです。



「+α学習の会」を

3年生が7/9(金)より始めました。



月・金の放課後と夏季補習期間の放課後、17:00までの自習学習を尚学舎で行っています。

「夏を征する者、受験を征す」と言います。
自ら学ぶ姿勢とその継続は夢実現の鍵となります。

情報モラル研修 より

7月15日(木)



今やSNSによる情報発信は出来て当たり前の時代です。しかし、正しい知識を持って、正しく情報発信を行わないと思わぬ大惨事を引き起こすことがあります。いわゆるバ

カッターとも言われるバイトテロ(アルバイトや従業員が引き起こした事件・事故)がずいぶん前からニュースに取り上げられ話題になっていましたが、未だに変わらない現状にあります。今日は、正しい知識を得、注意深く情報発信することの大切さを学びました。

夏季休業中の行事

- ・夏季補習(前期)・三者面談(全学年)
7/21(水)~7/30(金)
- ・学校完全閉庁日 8/11~8/13
- ・夏季補習(後期)(全学年)
8/18(水)~8/27(金)
(8/25~8/27は授業日とし、体育祭練習も実施)
- ・出前授業(1・2年) 8/20(金)午前
- ・中学生体験入学 8/24(火)午後
(中学生が117名、保護者は47名参加予定)
- ・PTA奉仕作業 8/29(日) 7:00~8:00

一学期終業式式辞 より

7月20日(火)

川辺高校は、明治33年(1900年)に鹿児島県第四中学校として開校されました。昨年には、創立120周年を迎え、県下有数の伝統校です。

今年は延期されていた創立120周年記念式典を新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めながら、11月20日(土)に実施します。

これからの夏休みを過ごす皆さんに勇気づける言葉を贈ります。私はこれらは、人生において大切なことだと思っています。

人生を切り開く 七つの言葉

- 1 「今日は人生で最も重要な一日である」
- 2 「最後まで妥協しない」
- 3 「何歳からでもやり直しはできる」
- 4 「人を羨むより自分を磨け」
- 5 「時間はいくらでも作り出せる」
- 6 「積極的に動いてみる」
- 7 「考え方をポジティブに変える」

分かってはいても日々の生活に流され、忘れてしまっていることがたくさんあります。これらの言葉を心に留めて、意識しながら行動(生活)することを願っています。